

FILE ②

水中を舞うー反木綿



生息地 伯太川河口（飯島町）など

- 特 徴
- ・ムチ状の尾には有毒なトゲがある
 - ・平らな体で、体長約 1.5 ㍎
 - ・国道 9 号にかかる「安来新大橋」からの目撃情報多数

FILE ①

ユラユラ動く 竜の子



生息地 中海沿岸（島田町など）

- 特 徴
- ・体長約 10 ㍎
 - ・口元は管状
 - ・オスが子育てをする
 - ・昨年島田交流センターで飼育されていた

FILE ③

清流に潜む

川辺のシンガー



生息地 宇波川（広瀬町宇波）など

- 特 徴
- ・体長 3.7 ～ 6.9 ㍎
 - ・オスが美声で有名
 - ・アオガエル科に属するが体色が緑色になることはなく、河原の石と同じ色で見つけにくい

あなたの身近にいる

生き物

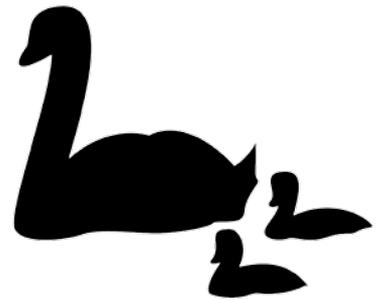
出かけたくなるような、ちょっと安来の生物を集めました。あなたありますか？

FILE ④

木戸川を優雅に 純白の貴公子

生息地 木戸川（安来町）など

- 特 徴
- ・全長 147 ㍎
 - ・上くちばし基部こぶ状突起～眼先が黒色
 - ・6月に子どもが生まれ、親子で泳ぐ姿が見られる



紹介したのは

次の生物です

① タツノオトシゴ

サンゴタツ

岸辺の藻場で海藻などに尾を巻き付けて生息しています。

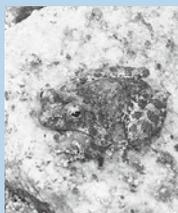


② アカエイ

裏側は癒しの顔に見えて人気です。

③ カジカガエル

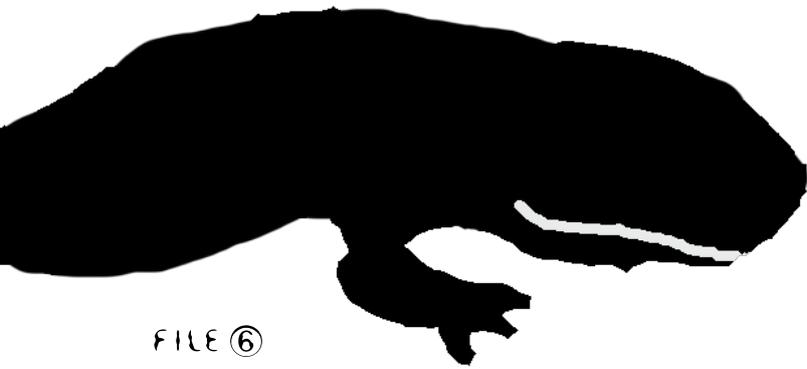
オスは「ファイファイファイファイ」と鳴くことから河鹿（かじか）と呼ばれています。



④ コブハクチョウ

主食は水草で、巣は浅瀬に草を積み上げて作ります。





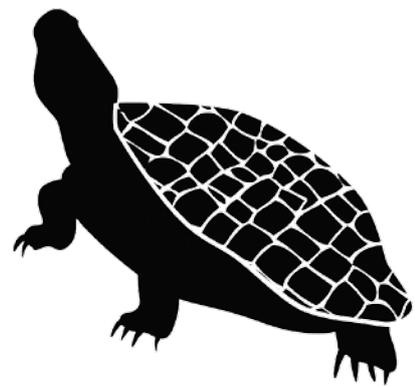
FILE ⑥

体の半分は口・・・？

通称ハンザケ

生息地 飯梨川と伯太川の各上流域

- 特 徴
- ・最大全長 150 ㍎
 - ・国の特別天然記念物
 - ・3000 万年前からほとんど姿を変えない「生きた化石」



FILE ⑤

威風堂々日本産ガメラ

生息地 中山間地の河川、池沼、水田

- 特 徴
- ・甲長約 11 ～ 21 ㍎
 - ・準絶滅危惧種の在来種
 - ・甲羅は盛り上がりのラインが一本で、後縁の形はギザギザ

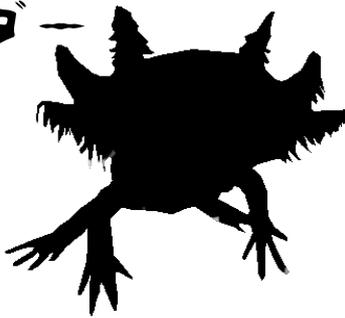
FILE ⑦

全身ピンクの

メキシコサラマンダー

生息地 市立図書館（安来町）

- 特 徴
- ・全長約 10 ㍎
 - ・和名メキシコサラマンダー
 - ・水槽で飼われている



FILE ⑧

死骸を食べる 水辺のギャング

生息地 能義平野周辺の池沼、休耕田など

- 特 徴
- ・全長 2.4 ～ 2.9 ㍎
 - ・絶滅危惧種
 - ・ゲンゴロウによく似るが腹面は暗赤褐色

夏休み特別企画

安来の

暑い夏の日でも探しにと不思議・貴重・珍しいはいくつ見たことが

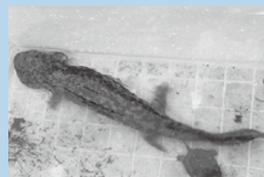
⑧ コガタノゲンゴロウ
一時全国的に個体数が減少しましたが。近年安来などで増えています。



⑦ ウーパーパー
市立図書館で飼育中。もちろん野外には生息していません。



⑥ オオサンショウウオ
広瀬町西谷の繁殖地は県指定の自然環境保全地域です。



⑤ ニホンイシガメ
行動範囲がとて広く、水辺を求めて陸地を移動します。

